

会 議 録

1 会議名

令和元年度第7回谷浜・桑取区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【報告事項】

地域協議会会長会議について（公開）

【協議事項】

令和2年度地域活動支援事業について（公開）

3 開催日時

令和2年1月29日（水）午後6時30分から午後7時33分

4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 高橋誠一（会長）、安達ユミ子（副会長）、小林奎一、佐藤峰生、
坪田 剛、寺島和枝、荷屋和夫、樋口清和、平野宏一、山田ヒロ子
（欠席2名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、霜越臨時職員

8 発言の内容

【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【高橋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：佐藤峰生委員に依頼

議題【報告事項】地域協議会会長会議について、事務局へ説明を求める。

【滝澤センター長】

昨年、11月6日（水）に開催された「地域協議会 会長会議」の内容について報告させていただく。

- ・資料No.1 「令和2年度 地域協議会委員改選について」
- 資料No.2 「令和2年度 地域活動支援事業の概要について」
- 資料No.3 「町内会宛て事務文書の配布の見直しに係る地域協議会だよりの取扱いについて」に基づき説明

【高橋会長】

地域協議会として地域協議会だよりの取り扱いをどのようにするか意見をいただきたい。

【安達副会長】

谷浜・桑取区は全戸配布が良いと思う。

【佐藤峰生委員】

町内会長の立場で申し上げると回覧プラス希望する人がいたら配布する形にしていたらと思う。

【高橋会長】

回覧の部数の他に、希望する人のために予備をいただきたいということだと思うが、確かに町内独自の回覧板もあり、回覧してからどのような内容だったかと思うことがある。対応が難しいかもしれないが、皆さんはどうか。

【小林委員】

内容の重要度よりも、見る人に興味があるかだと思う。

私も佐藤峰生委員が言われたように希望のあった人だけにお渡しするということが良いと思っている。

【高橋会長】

回覧しながら欲しい人にのみ配布するというやり方もできると思うがどうか。

【坪田委員】

確かに希望される方々へ配布することは可能だと思うが、費用の関係も絡んできてしまい、一概には言えない。

【佐藤峰生委員】

皆さんから回覧制度に興味持ってもらおうようにするというのであれば地域協議会専用の回覧板を作ってはどうか。

【高橋会長】

確かに興味を持ってくれることが一番大事である。回覧にすると地域活動支援事業の周知ができないのではないか。提案があまりない中で遠のくようであれば困る。地域の皆さんからいろいろなアイデアを提案してもらうためにも身近に地域協議会だよりを置いて考える余裕があっても良い気がする。それほど多くの枚数があるわけではないため、全戸配布にしたらどうか。

【平野委員】

地域協議会だよりの配布は年4回程度である。それくらいであれば良いのではないか。

【高橋会長】

地域協議会だよりを見て、こういう提案があるのだというのを見ていただき、何かの提案に結びつくとなれば手元に残したほうが良いような気がする。

- ・協議の結果、全戸配布することで決定

次に【協議事項】令和2年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・資料No.1「令和2年度地域活動支援事業 谷浜・桑取区の採択方針について（案）」に基づき説明

【高橋会長】

それでは採択方針から順に決定していきたいと思う。

採択方針についてはどうか。

【安達副会長】

事務局へ確認したい。採択方針は全体を網羅していると思っているが、今まで相談に来られた方々の中で採択方針に合わない提案等があったか。

【滝澤センター長】

今まで採択方針に合わないというような提案は出てきていない。どのようにすれば採択方針に合致してくるか。また、より地域に貢献できるかというところも含めて話をさせていただくので採択方針から外れる部分はない。いろいろな提案をいただいているが、できるだけ提案に結びつくようにお手伝いさせていただいている。

【高橋会長】

○採択方針：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○募集期間：4月1日（水）から4月28日（火）まで

○周知方法：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○補助率等：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○審査方法：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○その他：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

それでは、令和2年度地域活動支援事業の採択方針等については、以上のとおり決定とする。

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【滝澤センター長】

今回の協議会については諮問等の案件がないが、今年4月に現委員の任期が終了するため、3月に入ったら総括のための協議会を開催したいと考えている。日程については会長・副会長と相談の上、アンケートにより開催日を決定させていただく。

【高橋会長】

では、そのようにお願いしたい。

ほかに何かあるか。

【佐藤峰生委員】

先日、ある県議会議員の会合の席に出席する機会があったが、県議から「この地区には他の地区に勝るとも劣らないお宝がありますよ」という話があった。具体的には「有間川漁港」、「えちごトキめき鉄道」、「久比岐自転車道」、「たにはま公園」、「くわどり湯ったり村」である。各施設を利用したり、訪れたりする人たちをどのようにして地域の活性化に繋げていくかという話をしていた。

昨年、地域活動支援事業を活用してガイドマップを作成していただいた。地元の方々も知らないことがあるということを知って驚いたが、久比岐自転車道には外国の人が来ているという話があった。その人たちがどこに泊まるのかと考えた時に湯ったり村に泊まってもらえば良いと思ったし、ドッグランも県外から多数来ている。有間川漁港へは長野県の人たちがたくさん来ている。えちごトキめき鉄道もいろいろな企画を考えており、この間も台湾から来られた人がいたという話がニュースになっていた。

このように地元にあるお宝を繋げていくような活動を行っていけたらと思い紹介させていただいた。

【高橋会長】

確かに佐藤峰生委員がおっしゃったように、個々の活動を繋げていけば大変魅力ある地域だと思うので、次期委員へも引き継いでいき、有効的に活用していきたい。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。